



住民票の写しなどの第三者交付に係る本人通知制度を始めます

問い合わせ 市民課(☎51・2276)

住民票の写しや戸籍の謄抄本などの証明書を本人の代理人または第三者に交付したとき、市役所に事前に登録した方に対して、交付した事実を通知する本人通知制度を10月1日(水)から実施します。

登録できる方 豊橋市の住民票または戸籍に記載されている方(過去に記載されていた方を含む) **登録期間** 登録日から3年間 **通知内容** 証明書を交付した年月日、証明書の種別および通数、交付請求者の種別(代理人、第三者の別) **その他** 詳しくはホームページ(<http://www.city.toyohashi.jp/16582.htm>)参照 **登録方法** 10月1日から、本人確認書類(運転免許証、住民基本台帳カード、パスポートなど)を市役所市民課(西館1階)または各窓口センター



人・農地プランの更新について

「人・農地プラン」とは地域が抱える「人と農地の問題」を今後解決していくためのプランです。「青年就農給付金(経営開始型)」「スーパーL資金の金利負担軽減措置」「経営体育成支援事業」などの支援を受けるためには、プランに位置付けられることが必要です。

平成24年8月に豊橋市は「人・農地プラン」を作成し、平成26年6月に7回目の更新を行いました。地域の中心となる経営体を新たに追加するため、次回更新時の説明会およびプラン更新案の閲覧を実施します。

■説明会

とき:9月26日(金)午前10時～11時30分
ところ:市役所東80会議室(東館8階) **定員:**40人(先着順) **その他:**当日は農地中間管理機構の説明会も併せて実施します

■プラン更新案の閲覧

とき:10月1日(水)～14日(火) **ところ:**市役所農業企画課(西館3階) **対象:**市内農家台帳登録者(本人および同一世帯員に限る) **持ち物:**運転免許証など本人確認のできる身分証 **その他:**今後もプランの更新を予定しています。詳細は本紙などでお知らせします

[共通事項] **問い合わせ:**農業企画課(☎51・2477)



平成27年度就学児童健康診断

来年4月に小学校に入学する子ども(平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ)を対象に、10月中旬から入学前の健康診断を順次実施します。転居などで入学までに通学校区が変わる場合でも、健康診断の実施時期に居住している校区の小学校で受診してください。詳細は10月4日以降、10月1日時点の住民基本台帳に基づく居住校区の小学校から、本人・保護者あてに順次通知します。通知が届かない場合はご連絡ください。日程表は、市内幼稚園・保育園、ホームページ(<http://www.city.toyohashi.lg.jp/3222.htm>)でも確認できます。

問い合わせ:保健給食課(☎51・2835)

暮らしの安全安心

ひらこメモ

「保険金が使えない」という住宅修理のトラブルが寄せられています

問い合わせ

豊橋市消費生活相談室(☎51・2305※月～金曜日午前10時～午後4時30分)、愛知県東三河県民生活プラザ(☎52・0999※月～金曜日午前9時～午後4時30分)

業者が突然自宅を訪問してきて「保険金を使って自己負担なしで住宅を修理しないか」などと勧誘し、トラブルに繋がる相談が増加しています。契約にあたっては次の点にご注意ください。

- 十分な説明がないまま契約をせかす業者、工事内容があいまいなまま修理代金の前払いを求め、業者には特に注意してください。請求した保険金が支払われない。
- 「住まいるダイヤル(☎0570・016・100)」では、リフォーム工事に関する相談を受け付けています。契約前の見積書が
- 訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合、8日間はクーリング・オフできます。クーリング・オフ期間を過ぎていても、契約の状況によっては解約できる場合がありますのでご相談ください。
- ず、工事費が自己負担になったり、高額な解約料を請求されたりするケースもあります。安易に契約せず、複数の業者から見積もりをとって、工事内容や契約内容を慎重に検討してから契約しましょう。
- ファックスや郵送で送付すると、その内容についてチェックをし、見積項目や金額の妥当性についてアドバイスを受けることができます。

わくわく活動ひろば

あにまるあいず

全国では、毎日約700頭の犬猫が、人間の身勝手な都合で殺処分されています。私たち「あにまるあいず」は、犬猫の殺処分を1頭でも減らしたいという思いで日々活動しています。

殺処分される犬猫は安楽死するのではなく、二酸化炭素によって窒息死するという現実を伝えるほか、「飼い犬・飼い猫の不妊手術」や「猫の室内飼い」を飼い主に強く勧める活動をしています。さらに、野良猫の不妊手術を勧め、不妊手術を実施したい方の相談も受け付けています。また、月に数回の譲渡会や、常時犬猫の里親募集も行っています。里親になつていただくためにはいくつか条件があり、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

なお、保護している犬猫の頭数が常に飽和状態です。現在はこれ以上受け入れることができないため、引き取りは一切行っていません。

里親探しの方法や譲渡会の日程など、詳しくはホームページをご覧ください。直接お問い合わせ



保護している犬猫

お問い合わせ あに
まるあいず カワ
セ(090)044
454955
animaleyes2008@
yahoo.co.jp http://
animaleyes2008.
web.fc2.com/

トヨッキー基金への寄附は、随時受け付けています。この基金への寄附は税金の優遇措置があります。詳しくは市民協働推進課 ☎51・2483 <http://www.city.toyohashi.lg.jp/5230.htm>

【寄附累計】
6,235,031円(平成19年度から)
411,468円(平成26年度受入分)

再発見！丸山薫

青い黒板

鉛筆が買えなくなっても
指で書くから いい
ノートブックがなくても
空に書くから いい

算数の式も 読本の字も
図画も綴方の文章も
みんな 指で空に書く

ぼくたちに鉛筆やノートブックの
買える日がくるまで
指のチヨークで 勉強しよう

空の黒板はひろくて たのしい
日本中のぼくたちが書いても
書き切れないだろう

毎日 雲がまっさおに
それをぬぐってくれる



丸山薫

詩人丸山薫の没後40年を記念して、薫の作品を毎月紹介していきます

「青い黒板」について(詩の解説)

丸山薫は昭和20(1945)年5月、戦災を受け、山形県西村山郡西山村岩根沢に疎開し、岩根沢小学校(当時国民学校)で教鞭をとりました。この経験が、薫に多くの少年少女向けの詩を書かせることになったのです。

「青い黒板」は、昭和21年11月に発表されました。昭和20年8月の敗戦から1年3か月あとのことです。「鉛筆が買えなくなっても」「ノートブックがなくても」といつのは、当時の物資の欠乏ぶりを示しています。第二連の「読本」は国語の教科書です。第三連の「指で空に書く」は不満をいわずに、という気持ちです。それにしてもこの詩の明るさはどこから生まれているのでしょうか。それは、日本が文化国家として新しく生まれかわるのだ、という、当時の希望に溢れた国民感情が、ここに反映されているのです。指をチヨークに、大空を黒板に見立てた機知が、この詩を楽しいものにしていきます。

解説 飛高隆夫さん(大妻女子大学名誉教授・丸山薫賞運営委員会委員)
問い合わせ 文化課 ☎51・2874

豊橋市内の平成26年7月の交通事故(人身)

[]は平成25年7月、()は平成26年の合計

- 件数 276件 [296件] (1,804件)
- 死者 0人 [1人] (9人)
- 傷者 350人 [373人] (2,269人)

※夜間はスピードを落とすなど十分注意して運転しましょう

豊橋市の人口と世帯

(平成26年8月1日現在)

- 人口 379,004人(前月比71人減)
[男190,067人/女188,937人]
- 世帯 151,421世帯(前月比50世帯増)

※このうち外国人は13,751人/6,726世帯

今月の納税

国民健康保険税 第3期分
納期限 9月30日(火)

早めにお近くの金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局またはコンビニエンスストア(バーコード印字のある納付書のみ)で納めましょう。納税には手間のからない口座振替の制度が便利です。

問い合わせ:納税課(☎51・2235)